

連結財務諸表(要旨)

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2022年4月1日～ 2023年3月31日	当連結 会計年度 2023年4月1日～ 2024年3月31日
営業収益 Point ①	1,800,668	1,758,626
営業原価	1,687,241	1,664,317
営業総利益	113,426	94,308
販売費及び一般管理費	53,341	54,249
営業利益 Point ②	60,085	40,059
営業外収益	4,184	4,640
営業外費用	6,203	4,241
経常利益	58,066	40,458
特別利益	2,207	16,110
特別損失	3,458	4,865
税金等調整前当期純利益	56,815	51,704
法人税等	11,393	13,864
当期純利益	45,421	37,840
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△476	213
親会社株主に帰属する当期純利益 Point ③	45,898	37,626

ポイント解説

Point ①

営業収益は、プライシングの適正化を進めたものの、宅配便の取扱数量や国際輸送の需要が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べ420億41百万円減少し1兆7,586億26百万円となりました。

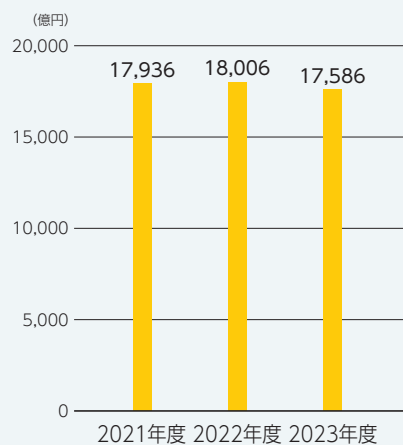
Point ②

営業利益は、資源・エネルギー価格や時給単価など外部環境の変化によるコスト上昇が継続した中で、オペレーティングコストの適正化に向けた取組みに注力したことなどにより営業費用は減少したものの営業収益の減少を受け、前連結会計年度に比べ200億25百万円減少し400億59百万円となりました。

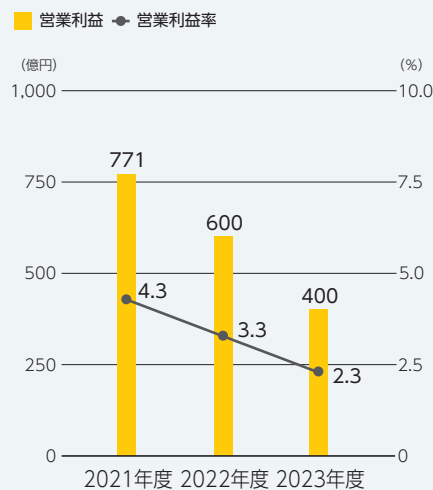
Point ③

親会社株主に帰属する当期純利益は固定資産売却益の計上などにより376億26百万円となり、前連結会計年度に比べ82億71百万円の減益となりました。

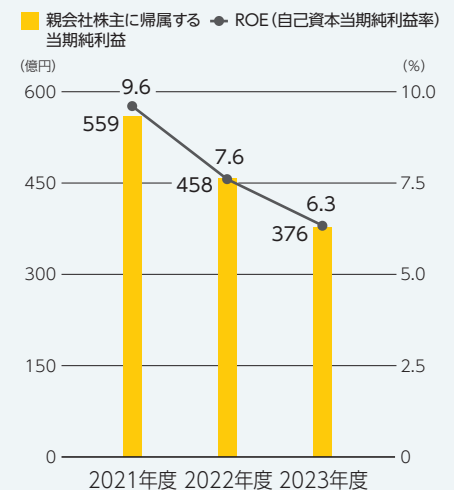
営業収益



営業利益／営業利益率



親会社株主に帰属する当期純利益／ROE(自己資本当期純利益率)



連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2023年3月31日	当連結 会計年度 2024年3月31日
【資産の部】		
流動資産	484,647	496,353
固定資産	622,940	639,541
有形固定資産	443,017	454,753
無形固定資産	43,759	41,215
投資その他の資産	136,163	143,571
資産合計 Point ①	1,107,587	1,135,895
【負債の部】		
流動負債	344,758	345,905
固定負債	146,398	198,009
負債合計 Point ②	491,156	543,914
【純資産の部】		
株主資本	598,130	569,333
その他の包括利益累計額	12,250	16,422
非支配株主持分	6,049	6,225
純資産合計 Point ③	616,430	591,980
負債純資産合計	1,107,587	1,135,895

ポイント解説

Point ①

資産合計は、リテール部門を中心に拠点の新設や改修をしたことなどにより有形固定資産が増加したこと、現金・預金が増加したこと、および投資有価証券が時価評価等により増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ283億8百万円増加し1兆1,358億95百万円となりました。

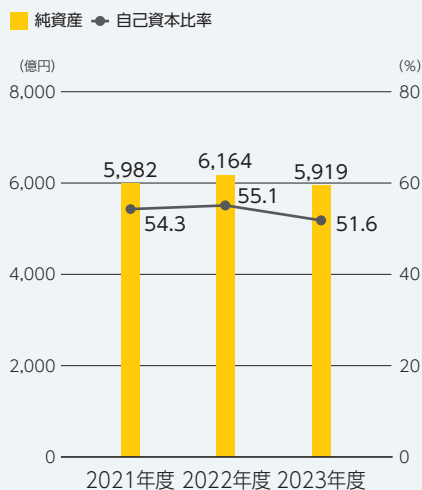
Point ②

負債合計は、借入金が増加したこと、およびグリーンボンドの発行により社債が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ527億57百万円増加し5,439億14百万円となりました。

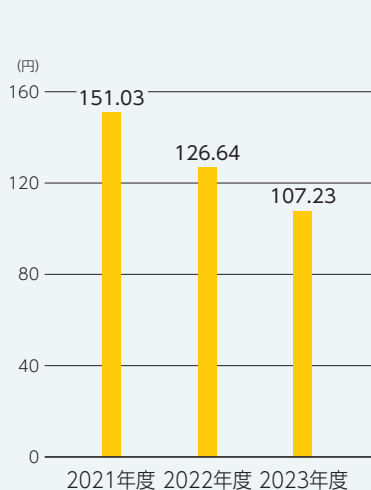
Point ③

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益が376億26百万円となった一方で、剰余金の配当を実施したこと、および自己株式を取得したことなどにより、前連結会計年度末に比べ244億49百万円減少し5,919億80百万円となりました。

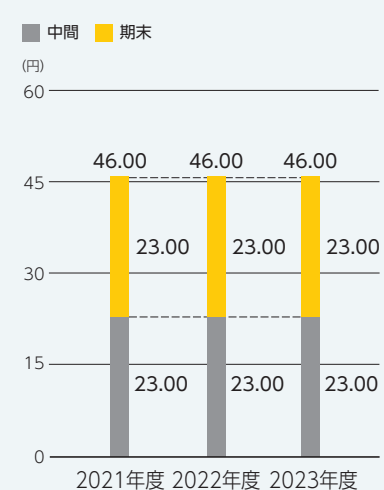
純資産／自己資本比率



1株当たり当期純利益



1株当たり配当金



連結財務諸表(要旨)

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2022年4月1日～ 2023年3月31日	当連結 会計年度 2023年4月1日～ 2024年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー Point 1	89,953	64,333
投資活動によるキャッシュ・フロー Point 2	△49,420	△22,435
財務活動によるキャッシュ・フロー Point 3	△38,617	△30,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	705	356
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,621	11,476
現金及び現金同等物の期首残高	180,603	183,225
現金及び現金同等物の期末残高	183,225	194,702

より詳細な連結財務諸表につきましては、
ホームページ(<https://www.yamato-hd.co.jp/investors/>)をご覧ください。

ヤマトホールディングス IR

検索

ポイント解説

Point 1

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益が減少したこと、および土地売却に伴う固定資産売却益を計上したことなどにより、前連結会計年度に比べ収入が256億20百万円減少し643億33百万円の収入となりました。

Point 2

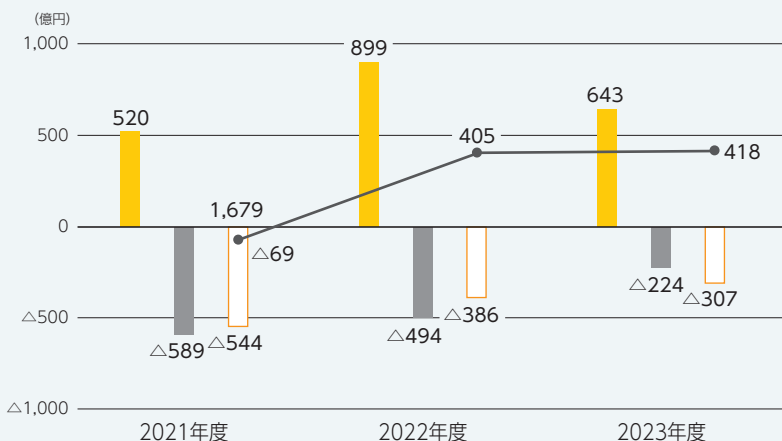
投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入が増加したこと、およびその他の支出が減少したことなどにより、前連結会計年度に比べ支出が269億85百万円減少し224億35百万円の支出となりました。

Point 3

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入れによる収入が増加したこと、社債の発行による収入があった一方で、自己株式の取得による支出が増加したことなどにより、前連結会計年度に比べ支出が78億39百万円減少し307億77百万円の支出となりました。

キャッシュ・フロー

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー □ 財務活動によるキャッシュ・フロー
■ 投資活動によるキャッシュ・フロー ● フリー・キャッシュ・フロー



2024年3月期(第159期) 事業報告映像を掲載



第159期定時株主総会(2024年6月21日開催)で投影した2024年3月期における事業概況の映像を掲載しています。一年間の取組みをコンパクトにまとめた映像です。是非ご覧ください。



◀ 事業報告映像はこちらから
<https://www.youtube.com/watch?v=f18bPTDmtUM&t=9s>